

児童のみなさんへ

学習時間の めやす
45分～60分



1 家庭学習について

(1) 漢字

漢字ドリルノートと漢字練習帳を使って、ていねいに書きましょう。

(2) 本読み

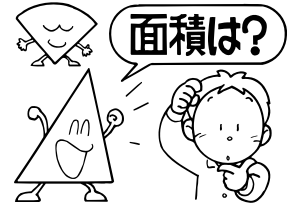
正確に読んだり、気持ちをこめて読んだり、すらすらと読んだり、めあてを持って練習しましょう。

(3) プリント

授業で習ったことをしっかり復習しましょう。

(4) 学校から配られたタブレットについて

学校で使い方を学習して、先生から「家でも使うといいよ。」と言われた使い方（学習コンテンツやアプリ）については、家庭学習でどんどんチャレンジしましょう。（タブレットドリル・文字入力練習・インターネットでの調べ学習・NHK for school・ロイロノート・ガレージバンドなど）



自学ノート こんなことをしては……

☆国語…テーマ作文（運動会でがんばりたいこと、わたしの好きな本など）、読書感想文、紀行文（旅先で見ためずらしいもの・旅先で食べたおいしかったもの）、日記、ことわざ・慣用句、ローマ字、漢字の成り立ち、部首、四字熟語、短文作り

☆社会…授業で学習したことを深める、歴史上の人物・出来事、日本の地理・名所・特産品、世界の国々、世界遺産

☆算数…計算ドリル、コンパスで模様をかく、身近な物の長さ・重さ・面積・体積調べ、苦手なところ・まちがったところの復習

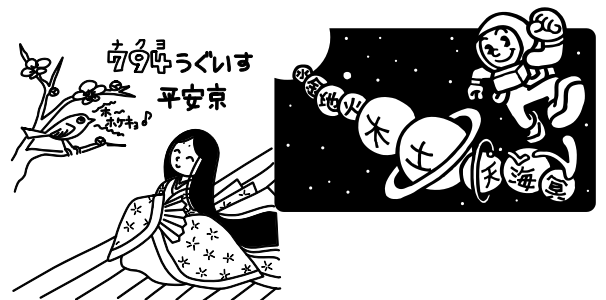
☆理科…授業で学習したことを深める、おもしろ実験、一日の気温の変化、磁石につく物・電気を通す物

☆世界のあいさつ、世界の文化

☆その日一日学校で学習したことをまとめる、地域の活動に参加してわかったことをまとめる

2 こんなことに 気をつけよう

- ★ 自主学習には、目的を持って取り組みましょう！
苦手なところを克服する
興味のあることについて調べて深める
学習したことを定着させる



3 こんなときには？

(1) わからないときは？

放っておかないで、辞典、教科書、ノートを見て調べましょう。また、その習慣をつけましょう。それでもわからないときは、学校で先生に聞きましょう。

(2) 自学ノートの書き方は？

自分なりのまとめ方をしましょう。大切なことばや重要なことには色をつけるなどの工夫もしましょう。

6年生の保護者の皆様へ

1 特にくり返しが大切な学習

算数では、分数や小数の計算、いろいろな公式、また国語では、漢字や熟語、ローマ字をしっかりと覚えてほしいと思います。

2 こんな宿題が出ています

(1) 宿題の内容と量

宿題プリントと漢字の宿題は、基礎・基本の定着をねらいとしています。学習時間は60分をめやすにしています。

(2) 自主学習の内容と量について

自主学習の内容については個人によってちがってきますが、目的を持ってじっくりと取り組みます。おうちでも相談にのってあげてください。

☆ 苦手なものを克服したい → 計算、文章題、漢字、ローマ字などの問題

☆ 興味のあることを深めていきたい → 図鑑、読み物、新聞などまとめ

☆ 学習したことを定着させたい → 教科書やノートプリントのまとめやくり返し練習

◎枚方市から配付されたタブレットについて

担任から家庭学習で使うといいよされた使い方（学習コンテンツやアプリ）を、お子様の自主的な学習にぜひご活用ください。

3 宿題の〇つけやまちがい直しなどについて

漢字の宿題は、教師が点検しています。計算や宿題プリントについては、教師または子どもが〇つけをし、どこでつまづいているのかを教師が点検をしています。その後、まちがい直しをさせています。

まちがえた所をしっかりと直すことが、苦手な内容や課題の克服になります。「前はまちがえたけど、今度はできた！」という自信につながるよう、まちがい直しをていねいにさせていただきたいと考えています。また、まちがい直しをしていないときは、声かけをお願いします。

4 お願い

★ 家庭学習時間は、

「決まった場所で」「決めた時間帯で」学習させてください。

★ 家庭学習は集中！

ご家族の協力のもと、テレビを消して、落ち着いた雰囲気の中で学習させてください。

★ 家庭学習は自力学習（自学自習）への第一歩！

中学生に向けての準備期間です。自力学習の習慣をしっかりと身につけて、中学校へ進学してください。